

平成30（2018）年栃木県観光客入込数・宿泊数推定調査結果概要

令和元（2019）年5月23日

産業労働観光部観光交流課

1 調査の概要

- (1) 調査の目的 県内の観光客入込数・宿泊数を推計し、観光客の動向を把握するとともに、本県観光施策の基礎資料とする。
- (2) 調査対象期間 平成30（2018）年1月1日から12月31日までの1年間（暦年）
- (3) 調査の方法 市町村からの報告に基づき、県が分類集計した。

2 調査結果の概要

観光客入込数・宿泊数、外国人宿泊数の推移 [単位：千人、%]

区分	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	H30-29 増減	H30/29 比
入込数	85,425	87,115	90,525	90,923	92,768	95,436	2,669	102.9
宿泊数	7,807	7,875	8,277	8,120	8,360	8,269	▲91	98.9
うち 外国人 宿泊数	126	146	181	210	222	223	1	100.6

(1) 観光客入込数

平成30（2018）年の観光客入込数は、9,543.6万人で、前年と比較して266.9万人の増（対前年比102.9%）となり、過去最高を更新した。

また、DC期間（4～6月）中の観光客入込数は、前年同期と比較して52.6万人の増（対前年比102.1%）となった。

1位 宇都宮市 1,513.0万人

2位 日光市 1,233.4万人

3位 那須塩原市 942.5万人

【DC期間（4～6月）中の観光客入込数の比較】（単位：千人、%）

H28.4～6月	H29.4～6月	H30.4～6月	H30-28 増減	H30-29 増減	H30/28 比	H30/29 比
23,468	24,497	25,023	1,555	526	106.6	102.1

※ 参考 DC目標値：25,000千人

(2) 観光客宿泊数

平成30（2018）年の観光客宿泊数は、826.9万人で、前年と比較して9.1万人の減（対前年比98.9%）となった。

また、DC期間（4～6月）中の観光客宿泊数は、前年同期と比較して11.2万人の減（対前年比94.6%）となった。

1位 日光市 330.7万人

2位 那須町 172.9万人

3位 宇都宮市 161.7万人

【DC期間（4～6月）中の観光客宿泊数の比較】（単位：千人、%）

H28. 4～6月	H29. 4～6月	H30. 4～6月	H30-28 増減	H30-29 増減	H30/28 比	H30/29 比
1,883	2,067	1,955	72	▲112	103.8	94.6

※ 参考 DC目標値：2,200千人

(3) 外国人宿泊数

平成30（2018）年の外国人宿泊数は、22.3万人で、前年と比較して0.1万人の増（対前年比100.6%）となり、過去最高を更新した。

（市町村別）

1位 日光市 9.3万人

2位 宇都宮市 8.1万人

3位 那須町 1.8万人

（国地域別）

1位 台湾 5.2万人

2位 中国 3.3万人

3位 米国 1.9万人

※ DCは、デスティネーションキャンペーンの略称

デスティネーションキャンペーンとは、JRグループ6社（北海道・東日本・東海・西日本・四国・九州）と地域（地方公共団体・住民・企業など）が協働で取り組む国内最大規模の観光キャンペーン